

申告書 兼 必要書類確認書

この書類は **全員提出必須**

以下の全てについて誓約したうえで、署名してください。 ※ 署名漏れは「受付不可」

この書類上の申告内容は事実と相違ありません。また、虚偽申告や義務不履行があった場合は、奨学金の採用取消、打ち切り、返金等に異存ありません。

採用後は大阪大学ウェブサイト掲載の「奨学生の義務」を遵守します。

学籍番号 (8桁)	申請者氏名 (本人署名)	記入日 年 月 日
スカラーネット受付番号	1 0 6 0 0 5	

太枠内について、該当するものに「✓」又は「必要事項(金額等)を記入」し、必要書類を同封してください。

#	確認項目	該当に✓	提出が必要な書類(提出漏れは「受付不可」)	備考
1	全員提出	✓	申告書兼必要書類確認書 (この書類です)	・阪大ウェブサイトからダウンロード
2	全員提出		確認書兼個人情報取扱いに関する同意書 (必ずA4で両面印刷する。片面2アップ印刷は不可。)	・阪大ウェブサイトからダウンロード ・裏面に約款の印刷必須
3	日本国籍を有していない		「在留カードまたは特別永住者証明書のコピー」または「在留資格・在留期間の記載がある住民票の写し(原本)」のいずれか	・「特別永住者」と「永住者」は在留期間の記載不要 ・在留期間延長申請中は、 延長申請書類のコピーも必要
4	日本国籍を有しておらず在留資格が「家族滞在」		「出入国記録の写し」の原本	出入国在留管理局に開示請求し取得したもの
5	博士課程※に在籍中で第一種奨学金を申請する		博士課程の第一種奨学金申請に関する確認書 (阪大ウェブサイトからダウンロード)	※ 博士課程には 博士後期課程、医歯薬学4年制博士課程、生命機能研究科全学年 が該当
6	現在~2025年3月に留学期間がある		留学に関する申告書	・阪大ウェブサイトからダウンロード ・予定期間を含む
7	現在~2025年3月に休学期間がある		以下のカッコ内に休学期間を記入 (年 月 ~ 年 月)	・予定期間を含む
8	入学時特別増額貸与奨学金を希望する(2024年4月入学者のみ希望可)		① 入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書 ② 融資できない旨を記載した公庫発行の通知文のコピー ③ 「入学時特別増額貸与奨学金に係る貸与総額増額願」	・奨学金申請前に「国の教育ローン」申請が必要 ・①③は阪大ウェブサイトからダウンロード ・③は第二種希望者及び併用希望者のみ必要

II. 収支の状況(家計基準額)と提出書類 (以下の手順により太枠内を記入し、①~⑤の左の□に✓をつけてください)

① 「[E]支出年額」の「[A]前年」と「[B]本年見込」を記入してください。

② 「申請者本人の収入」の全項目と「配偶者の定職収入」について「[A]前年」を記入してください。※「1万円未満」又は「収入がなかった」項目には「0」を記入。

③ 「定職」(申請者本人及び配偶者)と「アルバイト」(申請者本人のみ)で、退職済の勤務先について「[B]本年見込」に「0」を記入してください。

④ 上記③以外の「定職」・「アルバイト」の「[B]本年見込」は、[A]から変動(新規採用、退職など)がなければ[A]の金額を転記し、変動があれば、証明書類に基づき本年見込収入金額を記入してください。

⑤ 未記入の「[B]本年見込」をすべて記入してください。※「1万円未満」又は「収入がなかった」項目には「0」を記入。

※[B]に不備等がある場合、[A]に不備等がなく申請する奨学金種別の家計基準(『貸与奨学金案内』p9 参照)以下の場合は、[A]により選考を行います。

収入・支出項目	収入・支出の詳細 (勤務先名等)	金額(年額) ※1万円未満は“切捨て”		必要書類 ※収入がなかったもの以外は必須 (提出漏れは「受付不可」)	備考		
		[A]前年 2023年1~12月	[B]本年見込 2024年1~12月				
[E]支出年額(申請者本人の学費・生活費*) ★1:世帯一人あたりの経費(世帯年間経費÷家族人数)		万円	万円	学費・生活費の証明書類は不要	学費・生活費を父母等が支払っている場合も記入必須		
申請者本人の収入	定職 ➢雇用形態が正規雇用のも 及び自営業 (配偶者も同様)	1 勤務先名	万円	万円	※退職済は「0」記入	(ア)2023年分『源泉徴収票』のコピー ※ 2023年12月以降に勤務先が発行(本年開始の勤務先は発行不可) ※ 退職済の場合『退職証明書』も必要 ※ 受付印(または印字)がない場合は、市区町村役場発行の『所得証明書』、『課税証明書』、税務署発行の『納税証明書(その2)』のいずれかも必要 ※ 退職済の場合『退職証明書』(自営業なら『廃業届』のコピー)も必要 ※ 阪大ウェブサイトからダウンロード ※ 勤務先による記入・証明が必要 ※ 退職済の場合『退職証明書』も必要 ※ 阪大ウェブサイトからダウンロード ※ 退職済の場合『退職証明書』(自営業なら『廃業届』のコピー)も必要 (イ)給与支払(見込)証明書【様式1】 ※ 阪大ウェブサイトからダウンロード ※ 退職済の場合『退職証明書』(自営業なら『廃業届』のコピー)も必要 (I)年収に関する申告書【様式2】+給与明細等	
	2 勤務先名	万円	万円	※退職済は「0」記入			
	大阪大学以外のアルバイト ➢勤務先欄が不足する場合は「継続」「退職済」「新規」ごとにまとめる	1 勤務先名	万円	万円	※退職済は「0」記入		
	2 勤務先名	万円	万円	※退職済は「0」記入			
	3 勤務先名	万円	万円	※退職済は「0」記入			
	大阪大学のアルバイト ➢TA・RA等の「各年1~12月」の合計額		万円	万円	※退職済は「0」記入		(ウ)大阪大学アルバイト申告書
	父母等からの経済的援助 ➢学費・生活費*1等で父母等が支出した金額(父母等と同居の場合は[E]の★1を含む)		万円	万円			(カ)給付額証明書
	奨学金 ➢「各年1~12月」の合計額 ➢[B]には申請中・終了済の奨学金を計上できない	日本学生支援機構奨学金(給付・貸与合計)	万円	万円	※受給中のもののみ		(キ)奨学金の種類別に[A]・[B]における奨学金の金額・受給期間が確認できる書類のコピー
	その他 【名称: 】		万円	万円	※受給中のもののみ		
	その他の収入	預貯金取崩し	万円	万円			(ク)『預貯金通帳』のコピー ※余白に年額の計算式を記入 ※銀行アプリ等の入出金明細の画面も可
雇用保険失業給付金		万円	万円		(ケ)『雇用保険受給資格者証』の両面コピー		
その他 【詳細: 】		万円	万円		(コ)[A]・[B]の期間の金額・頻度等が記載された書類		
配偶者	定職 ※定職以外の収入は申告不要	勤務先名	万円	万円	※退職済は「0」記入	(ク)勤務先別に上記(ア)(イ)(ウ)(I)のいずれか	
計	[C]収入額合計(=家計基準) ※合計0万円や[E]未満は不可	万円	万円		学費・生活費([E])に不十分な額は認められません。[C]<[E]となっている場合は、収入(預貯金取崩し等)や[E]を見直してください。		

[E]支出以上の[C]収入があることを確認